



## 二年目を迎えるにあたり

宇田川和久

特別支援学校には、様々な障害のある子どもたちが在籍している。手も足も自由に動かせない子どもがいる一方で、非常に活動的な子どももいる。しかしながら、こうした活動的な子どもでも情緒的な不安定さからコミュニケーションをとることが非常に難しくやりとりが成立しない場合がある。ただ、こうした子どもたちを指導・支援する際に共通して言えるのは、相手の心を見抜く目を持たなくてはならないということである。目や耳で知覚することができない情報を全身の感覚を駆使し、これまでの経験や経験に裏打ちされた想像力で推論し、見えない心の有り様を把握することができる心を持たなくてはならないのである。些細な表情の変化を観る目、呼吸の変化を観る目、感じ取れる心、そして身体の些細な動きの変化、緊張状態の変化を感じ取れる身体（手）を持たなくてはならないのである。我々特別支援学校の教員は、教育の原点を実践できる教員でなくてはならないと考える。

本校も開校して一年が経過する。「日本一の教職員集団」を目指して日々の教育実践に取り組んできたつもりだが、保護者の皆様の感想はどうだろうか。もちろん厳しい意見もいただいている。校長の不甲斐なさは別として、教職員はみな真剣に取り組んできたと考えている。子どもたちの成長もめざましいものがあると感じている。卒業式に来賓としてお迎えした地元の方々からもそうしたお話をいただいている。

二年目を迎えるにあたり、改めて特別支援学校に勤務する教職員として、教育の原点として子どもたちへのかかわり方を振り返ってみたい。子どもたちの日々の変化を感じ取っているだろうか。丁寧なやりとりができていだろうか……。私たちのかかわりの姿勢如何で子どもたちは変容することを肝に銘じて。

4月の行事予定			
1 (日)	春季休業日	16 (月)	保護者会 小学部 身体測定 高2 中学部
2 (月)		17 (火)	身体測定 高1 小低 内科検診 高2・高3
3 (火)		18 (水)	保護者会 中学部
4 (水)		19 (木)	耳鼻科検診 各学部1年 小4
5 (木)		20 (金)	保護者会 高等部 歯科検診 小中学部
6 (金)		21 (土)	
7 (土)		22 (日)	
8 (日)		23 (月)	全校朝会 尿検査
9 (月)	始業式 11:30下校	24 (火)	尿検査 家庭訪問
10 (火)	11:30下校 入学式14:00~	25 (水)	避難訓練 家庭訪問
11 (水)	短縮日課11:30下校	26 (木)	眼科検診 家庭訪問
12 (木)	短縮日課11:30下校	27 (金)	小高:遠足 中:遠足 歯科検診 小3 高等部 X線 高1 家庭訪問
13 (金)	平常日課開始 15:00下校 身体測定 高3 小高	28 (土)	
14 (土)		29 (日)	昭和の日
15 (日)		30 (月)	振替休日

